

＜第2X線CT装置＞ 今年更新しました

診断・治療に欠かせない
放射線部門をご紹介します

TOPICS

- クローズアップ「放射線部門」
- 診療科目・担当医表

理念

信頼、安心、すべては、患者さんのために

基本方針

1. 地域の医療・介護機関と共同し、住民の健康を支える病院となる
2. チーム医療に取り組み、安全な医療と快適な療養環境を提供する
3. 常に医療資源を効率的に利用し、医療の質と経済性の調和をめざす

「りれいと」とは「結びつける (relate)」という意味の英語です。

クローズアップ 「放射線部門」

多職種・他科と連携し患者さんの検査・治療をサポートします

当院には、画像をみて読影（診断）する放射線診断科と放射線を用いてがんを治療する放射線治療科があります。また、画像検査の撮影や治療をサポートする中央放射線室があります。それぞれ様々な職種・診療科と連携し、患者さんの検査・治療を行っています。

放射線診断科

当院の放射線診断科はしばらく常勤医師が不在でしたが、2020年4月より遠山が常勤医師として赴任しました。

放射線診断医はCT、MRI、核医学検査といった画像検査の診断を専門とし、画像診断報告書を作成して他科の医師をサポートしています。最近ではTVドラマでも話題となったので、ご存じの方もいるかもしれません。他の診療科と異なるのは、患者さんと直接お話することがほとんどなく、「裏方に徹する」点だと思います。

病院でCTやMRI検査を受けたのに、自分の病気を見逃されてしまったら、どう思いますか？「そんなことあるの!」と思う方もいらっしゃるかもしれませんが、諸外国と比べて放射線診断医の少ない日本では、残念ながらそのような見落としが多発しています。診療科の医師だけでは見落としがちな病変を見つけ出すこと、さらには適切な治療に繋げること。皆さんと顔を合わせることはありませんが、画像の向こうに患者さんの姿を想像し、冷静に診断することを心がけています。地域の皆様が安心して当院を受診していただけるように、今後も尽力します。



▲ 読影中の遠山医師

放射線治療科

放射線治療科は、その名の通り放射線を使って病気を治療する科です。治療の対象は殆どの場合悪性腫瘍（がん）であり、手術・薬物療法と並び「がん治療の3本柱」と言われています。現在当院では2名の放射線治療専門医が診療にあたっております。

当院で行っている放射線治療は「体外照射」と「RI内用療法」の2つに分けられます。

体外照射では、リニアック（下の写真）を用いて体の外から病変の部分に放射線を照射します。大きな機械ですが、照射する位置や形をミリ単位で制御し、範囲を絞ることで副作用を軽減できるよう工夫されています。

RI内用療法は、放射線を出す薬剤を体内に投与することで、病変の部分に薬剤を到達させ、体の中から放射線治療を行う治療法です。

放射線治療は体への負担が比較的少なく、臓器の形や機能を温存できる優れた治療法ですが、病気の状態等によっては放射線治療が適さない場合もあります。詳しくは主治医の先生あるいは当科までお問い合わせ下さい。



▲ 放射線治療装置（リニアック）

中央放射線室

ドラマ「ラジエーションハウス」でもお馴染みの中央放射線室です

中央放射線室は、画像診断部門と放射線治療部門からなります。画像診断部門では、胸部や骨のレントゲン撮影、CT、MRIなどの装置による画像撮影を行っています。

放射線治療部門ではがんに対して、高精度な放射線治療を行っています。また、2次救急指定病院でありますので、救急症例の画像撮影や心筋梗塞・脳梗塞等に対する緊急のIVR（血管内治療）にも365日・24時間体制で対応しています。

日々、医療画像のスペシャリストとして、質の高い画像提供に努めています。また、地域の皆様が安心・安全に検査ができるように努めていきます。



より安全で正確な
検査を行います

医療機器を更新しました！



X線テレビ装置

体内を動画像としてリアルタイムに観察でき、胃バリウム検査から胆石の治療まで、幅広い検査に対応します。最新技術が搭載され、より多くの検査に対応できるのはもちろん、より少ない被曝で高画質な映像が見られ、医療者にも患者さんにも優しい機器です。(令和3年12月更新)



X線CT装置

16列CTから2台目の64列マルチディテクタCTを導入しました。スキャン（身体を撮影）する部分が大口径であり閉所圧迫感を感じさせない構造となっています。また、最新のソフトウェアが組み込まれており、より細かな画像が得られるようになりました。(令和4年1月更新)



骨密度測定装置

仰向けで寝て、腰椎及び大腿骨頸部等を撮影し、骨密度を測定します。検査時間は約5分です。骨密度は20代をピークに減少し、骨がもろくなった状態が「骨粗鬆症」です。人間ドック等でも検査ができますので、骨折予防に定期的な検査をお勧めします。(令和3年11月更新)

当院は適切な治療装置で治療を行っています

放射線治療では、放射線が「がん」に対して正確に照射されることが重要です。そのためには、放射線が正しく出ているかを確認しておかなければなりません。当院では、公益社団法人 医用原子力技術研究振興財団が行っている「第三者機関による出力線量評価」によって、放射線が正確に照射されていることの評価を受けています。

今後も患者様が安心して放射線治療が受けられるように努めてまいります。



診療科目・担当医表



2022年3月現在

受付時間	通常の受付時間は 8:30~11:00 です。異なる場合は科名又は担当医師欄に記載しております。									
曜日	月		火		水		木		金	
時間 科名	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
内科 紹介状のなしの新患は受付10:00まで	金子 安田 湯浅	-	有賀 田中 齋藤	-	石川・田中・奈良 ◎新井(昌) (総合診療科)	◎石川 ◎奈良 (神経内科)	有賀・田中 金子・安田	-	新井(昌) 遠藤・新木 湯浅	-
循環器内科 紹介状のなしの新患は受付10:00まで	清水(岳)	-	武中	-	新木	-	担当医	-	藤掛	-
内分泌・糖尿病内科 紹介状のなしの新患は受付10:00まで	-	-	清水(岳)	服部	-	-	服部 (第3のみ)	◎服部 (第3のみ)	◎服部 (第3のみ休診)	◎服部 (第3のみ休診)
呼吸器内科 紹介状のなしの新患は受付10:00まで	松崎	◎猪島	神宮	-	平澤	◎平澤	猪島	-	松崎	◎神宮
血液・腫瘍内科 紹介状のなしの新患は受付10:00まで	-	-	小林	-	-	-	-	-	小林	-
内視鏡内科	新井(弥) 9:30~11:00	-	-	-	-	-	-	新井(弥) 13:30~15:30	-	-
小児科	◎染宮 (アレルギー) ◎堀口 (腎臓外来) (予防接種)	◎染宮 (アレルギー)	◎染宮 (アレルギー)	◎染宮 (アレルギー)	◎染宮 (アレルギー) ◎服部(重) (内分泌)	◎染宮 (アレルギー)	◎染宮 (アレルギー)	◎染宮 (予防接種) ◎五十嵐 (第1・3・5) (小児消化器)	◎関(満) (第1・3・5) (小児循環器)	◎関(満) (第1・3・5) (小児循環器)
消化器 (一般) 外科	◎堤 橋本 檀原	◎岩崎	◎岩崎	-	◎橋本 檀原・沼賀 ◎堀井 (乳腺外来) (術後患者のみ)	-	◎岩崎	-	◎岩崎 堤 沼賀 関(孝)	-
整形外科	吉川	-	◎面高	◎面高	◎桑原	-	◎桑原	-	◎桑原	-
脳神経外科	◎宮城・交替	-	◎紹介のみ 8:30~10:00	-	◎松本・宮城	-	◎紹介のみ 8:30~10:00	-	◎川島	◎藍原
呼吸器外科	-	-	◎野内	◎野内	◎野内	-	◎野内	-	-	-
心臓血管外科 第2月曜は予約制	-	◎相澤 13:30~15:30	-	-	-	-	-	-	-	-
皮膚科	◎田子	-	◎田子	◎田子	◎田子	◎田子	◎田子	◎田子	◎田子	◎田子
泌尿器科	◎岡崎・中村 新患・紹介患者は 10:00まで	-	◎中村・奥木 新患・紹介患者は 10:00まで	◎岡崎	◎岡崎・中村 新患・紹介患者は 10:00まで	-	◎奥木・岡崎	◎予約外来	◎中村・吉原	◎予約外来
産婦人科	◎細谷	◎細谷	◎細谷	◎細谷	◎細谷	◎細谷	◎細谷	◎細谷	◎細谷	◎細谷
眼科	◎伊波	◎勝本	◎高野	◎高野	◎井川	◎渋谷	◎榮木 第1木曜のみ 休診	◎榮木	◎宮坂	◎宮坂
耳鼻咽喉科	◎高安・安塚 8:30~10:00	-	◎室井・高安	-	◎室井・安塚	-	◎高安・安塚	-	◎室井・高安 8:30~10:00	-
麻酔科	◎関(慎)・義家 (術前診察) ◎関(智) (ペイン外来) 新患・紹介患者は 10:30まで	-	◎須藤・義家 (術前診察)	-	◎関(慎)・義家 (術前診察) ◎須藤 (ペイン外来) 新患・紹介患者は 10:30まで	-	◎須藤・関(慎) (術前診察)	-	◎関(慎)・義家 (術前診察)	-
リハビリ テーション科	◎岩佐	-	◎宮城	-	-	-	◎宮城	-	◎岩佐	-
放射線治療科	◎青木	-	◎永田	-	◎永田	-	◎青木	-	◎永田	-
歯科 新患は紹介のみ	◎鎌田	-	◎鎌田	-	◎鎌田	-	◎鎌田	-	◎鎌田	-
歯科口腔外科 新患は紹介のみ	◎高野	◎顎関節外来	◎高野	◎顎関節外来	◎高野	-	-	◎顎関節外来	-	-

(注) ◎印：予約 ※診療日・時間等は変更になる場合もございます。お電話でご確認の上、お越しく下さい。